

教育研究評議会議事要録

日 時 平成18年10月10日(火) 13:30~14:43

場 所 事務局大会議室

出席評議員 遠藤(学長・議長), 須藤, 加藤, 三浦, 石堂, 四宮, 佐藤(三), 齋藤, 佐藤(敬), 中路, 對馬, 木田, 南條, 宮田, 高橋, 荒川, 保嶋, 丹野, 矢島, 正村, 内山, 真下, 吉田, 市川, 諏訪田の各評議員

役員等陪席者 藁科理事, 安倍監事

監査室陪席者 平岡室長

事務局陪席者 渡邊総務部長, 三浦総務課長, 松井教務課長, 藤原入試課長他

配付資料

- | | | |
|-----|--------|---------------------------------|
| 資料1 | (事前配付) | 平成19年度学生募集要項(一般選抜)(案) |
| 資料2 | (当日配布) | (様式1) |
| 資料3 | (当日配布) | 国立大学法人弘前大学附属図書館主催第3回学術講演会 |
| 資料4 | (当日配布) | 教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程認定申請について |
| 資料5 | (当日配付) | 21世紀教育センター運営委員会議事要旨 |
| 資料6 | (当日配付) | 教育・学生委員会(第28回)議事要録(案) |
| 資料7 | (当日配付) | 研究・産学連携委員会議事要旨 |

◎ 学長から, 9月12日開催の教育研究評議会の議事要録(案)の確認が行われ, 承認された。

審議事項

審議1 調査委員会の設置について

学長から, 懲戒処分を視野に入れて調査する必要がある事案が発生したため, 本評議会に調査委員会を設置したい旨の提案があり, 調査委員会設置を判断した経緯, 学長としての考え方について説明があり, 審議の結果, 調査委員会の設置が承認された。

また, 学長から, 調査委員会の組織について, 学長の指名する理事1名のほか, 学部長及び保健学科長並びに当該授受に係る部局に所属する評議員を除き, 評議員5名で組織し, 5名の評議員は投票により選出したい旨並びに調査委員会委員の氏名は公表しないことの提案があり, 審議の結果, 承認された。

投票の結果, 投票獲得数上位5名の評議員が委員に選出された。

なお, 本評議会終了後, 第1回の調査委員会を開催することとした。

審議2 平成19年度学生募集要項(一般選抜)(案)について

須藤理事から, 資料1に基づき, 昨年度との主な変更点について次のように説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認され, 役員会に提案することとした。

- (1) 医学部医学科は後期日程の募集をしないこととなったので関係部分を削除した, また大学入試センター試験のリスニングの成績に関する文言等を修正した。
- (2) 各種の様式を簡潔に見やすく統一する方向で変更した。
- (3) 出願手続きに虚偽の申告があった場合の取扱いについて新たに記載した。

報告事項

報告 1 教員人事について

(1) 教員の採用・昇任

丹野大学院地域社会研究科長，石堂人文学部長，佐藤教育学部長，保嶋副病院長，高橋農学生命科学部長から，資料 2 に基づき，下記職員の採用及び昇任について報告があった。

大学院地域社会研究科 檜楨 貢 (作新学院大学教授) 教授採用
(19. 4. 1 付け)

人文学部 福田健太郎 (大阪大学大学院高等司法研究科先端的法曹養成センター
特任研究員) 講師採用 (18.11. 1 付け)

教育学部 高瀬雅弘 (日本大学非常勤講師) 講師採用 (18.10. 1 付け)

医学部附属病院 金子高英 (同病院助手) 講師昇任 (18.10. 1 付け)

農学生命科学部 石田幸子 (同学部助教授) 教授昇任 (18.10. 1 付け)

澁谷長生 (同学部助教授) 教授昇任 (18.10. 1 付け)

報告 2 附属図書館主催第 3 回学術講演会について

正村図書館長から，資料 3 に基づき，附属図書館主催で 11 月 9 日創立 50 周年記念会館みちのくホールにおいて，第 3 回学術講演会「江戸時代は小氷期だった」(講演者 前島郁雄氏) を開催する旨報告があり，教員及び学生への周知について協力依頼があった。

また，言語力大賞の公募に対して応募があったので審査中であること，並びに 10 月 24 日検索ソフト「スコーパス」の無料での利用説明会を開催する旨報告があり，多数の教員・学生・院生の参加依頼があった。

報告 3 教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程認定申請について

佐藤教育学部長から，資料 4 に基づき，従来盲・聾・養学校とされていた学校が，法律の改正により特別支援学校となったため，教員の免許状が特別支援学校の教員の免許状となることに伴う課程認定を受けるために，学部及び研究科について申請するものである旨報告があった。

報告 4 委員会報告

(1) 21 世紀教育センター運営委員会

矢島センター長から，資料 5 に基づき，9 月 28 日開催の同委員会について，次の事項の概要について説明があった。

ア 第 56 回東北・北海道地区大学一般教育研究会について

来年度は，本学が当番大学として，9 月 13 日(木)・14 日(金)頃で日程調整し，開催の準備をしている。本研究会は，委員長に学長，副委員長に教育担当の理事が就任することとなっている。

イ 平成 17 年度後期学生アンケートについて

ウ 成績評価の方法と基準について

エ 基準時間に達しない教員への対応について

(2) 教育・学生委員会

須藤理事から，資料 6 に基づき，9 月 27 日開催の同委員会について，次の事項の概要について説明があった。

ア 課外活動リーダー研修会の実施について

イ 弘前大学 FD プロジェクト 2006 について

ウ 仮称「教育総覧」の作成について

(3) 入学試験委員会

須藤理事から，10 月 2 日開催の同委員会について，次の事項の概要について説明があ

った。

- ア 平成19年度学生募集要項（一般選抜）（案）について
- イ 平成20年度入学者選抜方法等について
- ウ 個別学力検査（後期日程）の得点調整について
- エ 弘前大学の入学試験問題（国語）を副教材として使用することについて

（4）臨時入学試験改善委員会

須藤理事から、9月27日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

議事に先立ち、学長から、私立大学の定員割れ報道等を基に、各学部の志願者確保については、大学全体として危機感を持って望むようにとの要請があった。

- ア 平成20年度入学者選抜方法等、調査書の取扱い、推薦入学、及び第2志望の取扱いについて
- イ 平成18年度の入試の広報状況について

（5）研究・産学連携委員会

加藤理事から、資料7に基づき、9月26日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- ア 国立大学法人弘前大学研究者倫理規範（案）について
- イ 平成19年度科学研究費補助金の申請について

報告5 その他

（1）「見てみて 聞いてみて 触ってみて 弘前大学」について

内山地域共同研究センター事務取扱から、9月19日の開催結果について、約200名の参加者があり、また各学部の協力を得て研究テーマ約80件を発表できたことについて謝辞があった。

（2）知識の創造拠点としての国立大学について

学長から、資料に基づき説明があり、特に「全世界の上位に位置づけられる日本の大学・研究期間（全分野）」で弘前大学が1,000位以内に入っていることの報告があった。

（3）次回以降の開催予定日について

次のとおり開催することとした。

平成18年11月14日（火）13：30～

平成18年12月12日（火）13：30～

以 上